



### 「・・・」と「長いおはなし」

先週は厳しい寒さが続き、凍えるような日が続きましたが、そんな中ある場所で、なんと紅梅が咲き始めているのを見つけて、驚きました。あの寒さのなかでも果敢につぼみを出し、花を咲かせる梅の姿になにか命の神々しさを感じ、心の中に温かいものを感じました。やはり自然の生命力はすばらしい・・・。

木の実の子どもたちも、そんな寒さの中で、保育室内外での様々な遊びと活動は絶好調です!!

保育室前の広いデッキエリアでは、たくさんの木片や積み木を使って、あるクラスの子どもたちが寒い中、ずっと遊びを続けています。先日、様子を見に行くと、木片だけで何やら大きなものを作り上げています。この木片、長さは50センチ余りの面取りした角材で、実はコロナ禍の時期に、給食を食べるときに机の上に置いていた、手製の飛沫防止衝立の部材でした。これが数百本、アトリエに遊びの素材として置いていたものなのですが、これを使って子どもたちが積み木のように扱って、デッキ一面でさまざまな形を作っています。

その時に目に留まったのが、子どもの背より高く積みあげられたもの。縦横に自在に組み合わせられ、棚が積みあがったような形。のぞき込んでいる私に、声をかけてきた何人かの子どもが、「これ、下駄箱やで!」なるほど、これは素晴らしい。そして、その向こうには、これも縦横にたくさんのお木片を組み合わせ、保育室から持ってきた大小の色積み木や毛糸が添えられたものが・・・これはなんと「椅子」でした。これもちゃんと背板やひじ掛けのついた実際に座れるもので、これにもひとしきり感心。子どもたちのものを使って自由に遊ぶ力、想像力の育ちに、この日一日、これを見ただけで、私は幸せな気持ちになりました。やはり、子どもたちは素晴らしい!!

本当に、子どもたちはよく遊ぶ。そして、いろいろなお話が遊びに付随して次々に出てきます。もうすぐ造形展ですが、造形展に展示された作品には(本当は、「作品」というより「遊んだ痕跡」です。)名標をつけていますが、その中に、一点一点担当が「子どもたちの呟き・お話」を書き込んでいます。木の実では、この子どもから出てきたお話を丁寧に聞き取り、記録することを方針として長年続けています。先生方にとっては、手間のかかる仕事なのですが、これを続けていくことで、大人の目からは見えない子どもならではの思いや空想、子どもの中から生まれる物語を知り、理解し、子どもの思いに接近することが出来ます。

遊ぶと何か形のあるものが生まれてくる訳ですが、この間、子どもの心の中では様々なイメージが沸き起こり、なんらかのお話、物語が生まれては消えていき、また生まれてきます。このプロセスこそが、柔軟でしなやかな想像力、考える力を育てていきます。二、三歳からの子どもの遊びをよくご覧になってください。かならず、何かブツブツ言っています。このブツブツ、独り言を言う時間が、子どもの内面を耕し、育てるのです。

言葉の能力は、誰かとお話して、対話する中でも育っていきませんが、独り言の時間の中でも確実に育っていきます。絵本や図鑑をじっと見ている時間、何か面白いものを見つけて、じーっと見つめていても独り言の時間が生まれます。これを「自己内対話」の時間と言って、周りの人と対話する時間以上に大切な時間であることが最近の研究で分かっています。

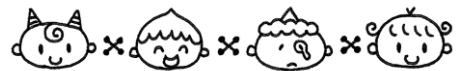
この独り言の時間から生まれたもの、お話しと空想を丁寧に先生方が聞いてやると、先生とのやり取りの中で、また新たなお話も生まれてきます。あの名標の中に書かれたお話は、こんな先生との対話の中で生まれた、貴重な心の記録とご覧になった皆さんには考えていただきたいと思っています。

たくさんのお話が記録されたものがある一方で、お話の中身が「・・・」と書かれているようなものもあります。実は、これも大切な記録と考えていただきたいと思っています。特に年少児には多いのですが、まだ色や形と自分のイメージが繋がらず、ひたすら色を作って遊んで、そして形を組み合わせで遊んで、満足。何か言葉にするのがうまく出来ないこともあるのです。大人にも言葉に出来ない感情や思いがあるのと同じ。でも、確実に心の中には何かあるのです。そんな場合は、無理やり言葉を引き出す必要はありません。名標に、堂々と「・・・」と記録することも、子どもの育ちの一場面を尊重する先生方の思いと、これも是非ご理解をお願いしたいと思います。

おしゃべりの記録も、言葉にならないことの記録も、どちらも私たちは子どもの心の育ちとして本当に大事にしたいと考えています。どうぞ、来る造形展でも、子どもたちの作品の前で、それぞれの名標のお話をよく読んで、じっくり子どもたちの表現と向き合っていただければと思います。それが、みなさんにとっての幸せな時間になることを願っております。



## 行事予定



- 3 (火) 節分行事 鬼さん、福の神さんが幼稚園にやってきます。
- 10 (火) **お弁当日** お忘れのないようお願い致します。
- 12 (木) 午前保育 ※造形展準備の為、保育終了後の預かり保育は実施いたしません。
- 13 (金) 造形展 午後の部：ナースリー組・ぽっぽ組・年少組
- 14 (土) 造形展 午前の部：年中組 / 午後の部：年長組
- ※両日保育は行いません。
- 16 (月) 造形展の振替休日 幼稚園はお休みです。
- 24 (火) 令和8年度ナースリークラス 入会申し込み日 9時30分より受付開始 (予定)
- 25 (水) 年少組 3学期保育参観 ※詳細は『れんらくアプリ』→掲示板(12/16掲載分)をご確認ください。
- 27 (金) 令和8年度 園生活に向けた準備説明会 10時半～ (在園児の保育は通常通り行います。)  
※参加対象の保護者は・・・  
【令和8年度新入园児の方】と【現在満3歳児クラスに既に在籍されている方】になります。

※2月下旬 身体測定を予定しております。



## お知らせ



### ☆造形展について

○2月13日(金)【午後】13時～16時 → ナースリー組、ぽっぽ組、年少組

○2月14日(土)【午前】9時～12時 → 年中組      【午後】13時～16時 → 年長組

※両日保育は行いません。

※今年度も造形展の参加、見学は自分のクラスを出来るだけゆったりと見学できるよう、園児本人のクラスを見学する時間をグループ別に設定しております。先日配布しました案内をご確認いただき、当日自分のクラスの見学は、原則以下に記載する指定の時間内にお願い致します。(他学年に兄弟姉妹がいらっしゃる場合は、いずれかの日程にまとめてご参加いただくことも可能です。)

※園児本人のクラス以外は見学時間の指定や制限はなく、他学年・他クラスも自由にご見学いただけますので、ごゆっくりご観覧ください。

※発熱や咳等体調不良の方の参加はご遠慮願います。

※入場の際は、防犯上、保護者証または事前にお配りする『入場許可シール』を必ずつけてご入場ください。

### ☆年長組 バイキング給食について

食育の一環として、年長組園児対象にバイキング形式の給食を2月20日(金)に予定しております。

当日は年長組のみ他学年の給食メニューと一部異なります。メニューは現在検討中ですので、決まり次第お知らせします。

### ☆令和8年度ナースリークラスについて

これまで入园前の未就園児クラスとして「ナースリークラス」を開設してまいりましたが、令和8年度から全国で本格実施される「こども誰でも通園制度」を木の実幼稚園でも併用し、新年度からは新たな体制でナースリークラスを開設いたします。既に説明会は終了しておりますが、ご興味のある方、ご希望の方いらっしゃいましたらお気軽に園までお問合せください。

☆幼稚園を通じてバレンタインのプレゼント交換は禁止しております。ご協力下さい。